

31H 妹尾 瞳翠 33H 宮崎 心愛 34H 藤田 恵次郎
34H 守友 柊希 36H 安達 直恭 36H 中野谷 蒼汰

■課題

保護者が安心して子どもを育てられる環境づくり

■解決策

親、子どもともに安心して外で遊べるように防犯カメラ、街灯を設置する。

■現状(課題の背景)

・能登の人口減少について
能登半島地域の人口は、若年世代を中心に減少傾向にある。

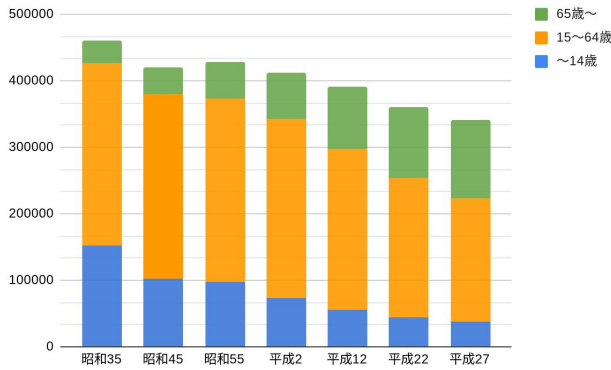


図1 能登半島地域の人口の推移
https://www.pref.ishikawa.lg.jp/sichousien/tihou_jukijinkou.html
石川県ホームページ(2023-04-13)

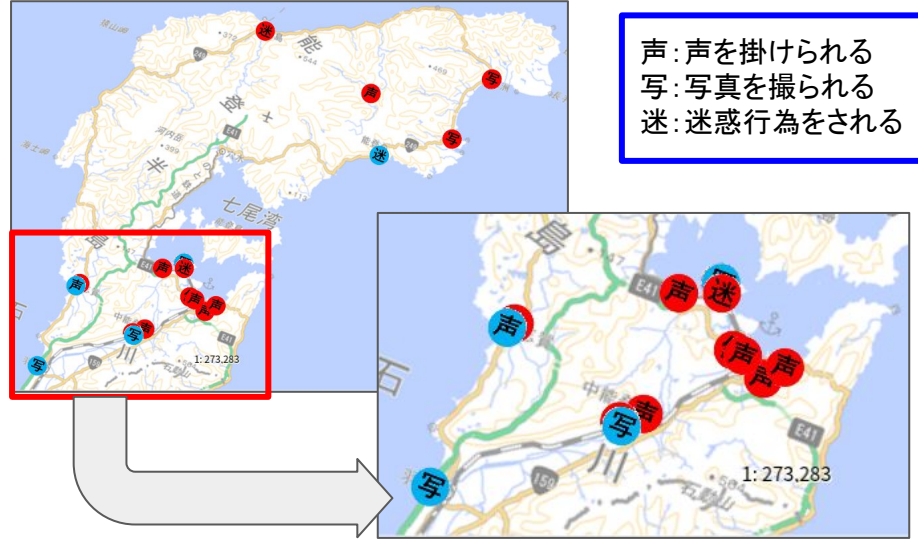


図2 能登地域の犯罪発生個所(2022年)

https://police-pref-ishikawa.space.gcmaps.jp/app/map_public?igomid=m_sqsgjgey rz&view=136.5809098,36.572668,0,88744,0,0 (2023-3-17)

・能登地域の犯罪

図2に示すように、特に能登南部では犯罪が多く発生している。また、その内容は「声を掛けられる」「写真を撮られる」などであり、その証拠を残せるような犯罪対策が必要である。

・子育て世代は何を求めているのか

昨今、子供を狙った犯罪が問題となっていて、安全な子育て環境が望まれる。

■具体的内容

子どもが安心して外で遊べるように能登の公園、その周辺に防犯カメラ、街灯を設置する。

(例)七尾市本府中児童公園 (現状)街灯:周辺1個 公園内0個→公園内に街灯1個設置、防犯カメラ1個ずつ

■成功例、理由

より安心して暮らすためには防犯カメラなどの防犯設備の整備が重要だと思う人がもつとも多い

より安心して暮らすために重要だと思うもの

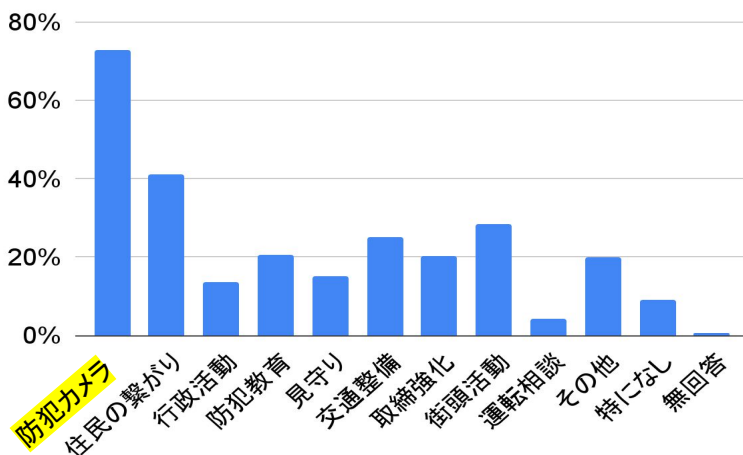


図3 神奈川県 令和4年度 県民ニーズ調査

<https://www.pref.kanagawa.jp/documents/94028/r4ka1h1.pdf> (2023-3-17)

交差点や公園の街灯に防犯カメラを積極的に設置
→犯罪件数が減少し続けた

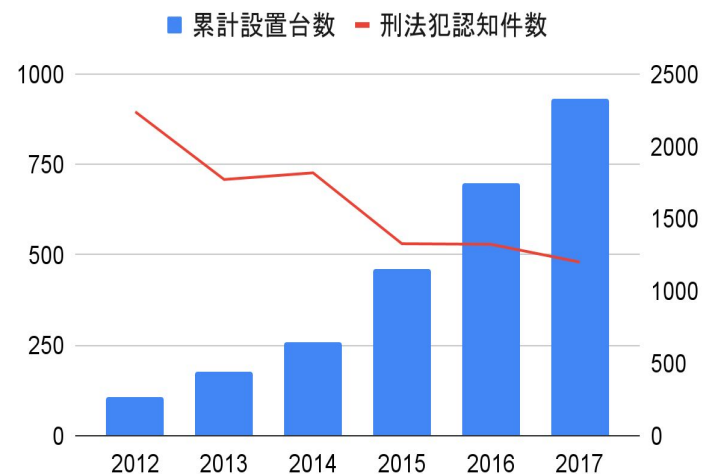


図4 愛知県刈谷市 2012~17年の犯罪件数

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ027492010Y8A220C1000000/> (2023-3-17)

■効果

- ・防犯カメラの設置数を増やすことで犯罪件数を減らすことができる→街の治安が良くなり子育てのしやすい街になる
- ・子供と親が公園を安心して利用できる→地域への定着に繋がる